

# 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和2年8月31日

設置・運営主体	所沢市立プロペラ		
設置主体	社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会		
事業所名 (施設名)	所沢市立プロペラ	種別	生活介護事業
所在地	〒 359-0012 所沢市坂之下673-1		
電 話	04-2945-7777		
FAX	04-2945-7161		
Email	<a href="mailto:sdc@gaea.ocn.ne.jp">sdc@gaea.ocn.ne.jp</a> <a href="mailto:skm@gaea.ocn.ne.jp">skm@gaea.ocn.ne.jp</a>		
URL			
施設長氏名	鈴木 広美		
調査対応担当者	秋根 郷子	(所属、職名：	プロペラ主査 )
利用定員	40名	開設年	平成 14年 3月 1日
理念・基本方針			
<p>○ 法人理念</p> <p>① 住民参加・協働における福祉社会の実現</p> <p>② 地域における利用者本位の福祉サービスの実現</p> <p>③ 地域に根ざした総合的な支援体制の実現</p> <p>④ 地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない挑戦</p> <p>○ プロペラ</p> <p>(1) 運営方針：</p> <p>① 一人ひとりの利用者に対し人としての尊厳を守り、個々のニーズを踏まえた個別支援計画のもと、障がいがあっても一人の社会人として充実した日中の生活を送ることができるよう支援をすすめます。</p> <p>② 地域の人たちと共に行動し情報発信を行うことで、地域の福祉資源として地域の人たちから必要とされる施設づくりを目指すとともに障がい者差別のないまちづくりに貢献できることを目指します。</p> <p>(2) 支援方針：</p> <p>① 多様な経験活動を提供し、利用者と共に考え行動することをおして、利用者の意思決定を支える支援を行います。</p> <p>② 障害者相談支援事業所と連携して利用者やご家族の願いをもとに関係機関と共に行動し、利用者やご家族が将来を展望できる支援を行います。</p> <p>③ 危機管理体制を強化し、緊急時にも利用者が安心して利用できる環境を作ります。</p> <p>④ 所沢市自立支援協議会の活動に積極的に参加し、虐待防止の取り組みや利用者の権利擁護を進めます。</p>			
開所/退所時間 (通所施設のみ)	午前8時30分～午後4時30分		

【利用者の状況に関する事項】

○利用者の年齢

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
名	名	9名	3名	11名	9名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
3名	2名	1名	名	1名	1名
					合計
					40名

○障害等の状況

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害	名	1名	名	名	名	名	名
聴覚又は平衡機能の障害	名	1名	名	名	名	名	名
音声・言語、そしゃく機能の障害	10名	6名	2名	名	1名	名	名
肢体不自由	名	名	名	名	名	1名	名
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）	名	名	名	名	名	名	名
重複障害（別掲）	名	名	名	名	名	名	名
合計	10名	8名	2名	名	1名	1名	名

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
37名	2名	名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	名	1名	名
そううつ病	名	名	名
非定型精神病	名	名	名
てんかん	名	名	名
中毒精神病	名	名	名
器質精神病	名	名	名
その他の精神疾患	名	名	名
合計	名	1名	名

○要介護区分の状況（介護保険対象サービス事業所のみご記入ください。）

自立・要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名	名	名	名	名	名

○サービス利用期間の状況

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
名	2名	1名	1名	3名	3名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
4名	1名	名	1名	1名	1名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
2名	1名	2名	2名	4名	1名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
4名	6名	名	名		

(平均利用期間： 11～12年 )

【職員の状況に関する事項】

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	15名	1名	名	4名	6名
非常勤	10名	名	2名	名	6名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	名	名	名	2名	1名
非常勤	名	名	名	1名	名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	名	名	名	名	1名
非常勤	名	名	名	名	1名

○他の有資格者数

社会福祉士	2名 ( 名)
介護福祉士	4名 ( 2名)
精神保健福祉士	2名 ( 名)
保育士	3名 ( 名)
ヘルパー1級	0名 ( 1名)
ヘルパー2級	2名 ( 2名)
	名 ( 名)

(非常勤職員の有資格者数は ( ) に記入)

【本来事業に併設して行っている事業】

(例) 救護施設における通所事業 (定員 5 名)  
 特になし

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 31 年度におけるボランティアの受け入れ数 (延べ人数)

146 人

・ボランティアの業務

① 定期ボランティア  
 ・フラワーアレンジメント活動  
 ・音楽活動  
 ・自主生産品の縫製等  
 ② 行事ボランティア  
 ・プロペラ祭り手伝い

【実習生の受け入れ】

・平成 31 年度における実習生の受け入れ数 (実数)

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 5 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準 (昭和 56 年) に基づいて記入。

(1) 建物面積	874.99 m <sup>2</sup>	
	入所(通所)者 1 人あたり	21.87 m <sup>2</sup> (延べ床面積÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(3) 建築(含大改築)年	平成	14 年

## 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- 利用者面談：利用者から直接意見を聴く機会として、年に1回の個別面談を実施している。言語での表現が難しい利用者についても、日々の支援場面での丁寧なやりとりの積み重ねをもとに、一人ひとりにあった方法を工夫しながら聴き取りを行っている。
  - ご家族面談：利用者面談の実施後、ご家族の意見を聴く機会として実施している。利用者の希望とご家族の要望とのすり合わせを行っている。
  - 個別支援計画説明のための面談：利用者面談及びご家族面談をもとに作成した個別支援計画の説明と承認を年度の初めに行う。また、10月には中間評価を行い、後期個別支援計画についての説明と承認をいただく。この面談では利用者及びご家族に同席してもらい、単年度の具体的な支援と中長期的な方向性を共有する機会としている。
- 令和2年度に関しては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、書面でのやりとりをもって共有している。
- 利用者ミーティング：毎週金曜日の午後実施している。その週の報告や次週の予定の確認、その他伝えたいことを報告し合う活動としている。また、より自治活動として意見を発表し合う経験が積めるように、数か月に1回程度一つのテーマについて話し合う機会も設けている。日々の支援から見えてくる利用者のニーズを受け止める活動であり、また施設でのことについて皆で共有する機会でもある。
  - 家族会：年に2回実施している。施設の年間計画や業務報告、学習会を実施しながら意見交換ができる機会としている。
  - その他：法人として「社会福祉法人所沢市社会福祉協議会サービスの適正に関する規定」に基づき苦情解決の体制を整備している。

## 【その他特記事項】

生活介護事業所として、特別支援学校の卒業生や在宅で過ごされていた重度の障がい者の方を多く受け入れ、これまでに延べ約60名の方々にご利用いただいています。中でも医療的ケアが必要な重度の知的障害と身体障害との重複障害の方や、行動障害を持つ重度の知的障害の方たちを多く受け入れてきました。

日中活動の中で利用者の意思決定をおこなうことを中心に据え、その実現のために支援内容や支援方法を検討しています。また、プログラムで過ごす時間だけでなく、利用者の暮らし全体を視野に入れ、将来に希望する暮らしができるように、相談支援事業所や関係諸機関との連携を密におこない、地域生活を支えています。そして利用者やご家族の生活環境やニーズの変化に応じて必要なサービスに繋がるよう支援しています。

## 【第三者評価の受審状況】

・合計受審回数 前回の受審時期

4 回 (平成 29 年度)